



# ファーウェイ HUAWEI P10 設定ガイド

ZABP1709001

およびインターネットの接続設定について

(2017/9)

HUAWEI P10(以下、本機といいます)の初期設定(APN(アクセスポイント)の接続設定を含む)、メールアプリ(BIGLOBEメール)の設定方法について説明いたします。

※本ガイドに記載されている画面および操作手順は、Androidのバージョンアップや、ご自身で設定を変更した場合などにより、実際と異なる場合があります。

## ⚠ 電源を入れる前に

セットアップの前に、リモコン付きヘッドセット、クリアケース、ACアダプタ、USBケーブル(A to C)、クイックスタートガイド、SIM取り出しピンがすべてそろっているか確認してください。  
※BIGLOBEが発行している納品書は大切に保管してください。

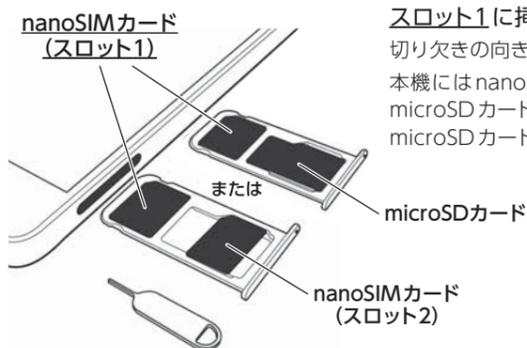
- 「2 本機に nanoSIM カードを取り付ける」を参考に nanoSIM カードを取り付けてください。
- 「3 本機をセットアップする」の際は、nanoSIM カードを取り付けておく必要があります。

## 1 本機の準備をする(バッテリーの充電)

「クイックスタートガイド」を参考にバッテリーの充電をしてください。

## 2 本機に nanoSIM カードを取り付ける

- 付属のSIM取り出しピンを、本機の左上側面のカードトレイの穴に挿入します。
- nanoSIMカードを金色の端子が下を向いた状態でスロット1に挿入します。  
切り欠きの向きにご確認ください。  
本機には nanoSIM カード 2枚、あるいは nanoSIM カード 1枚と microSD カード 1枚を挿入できます。nanoSIM カードスロット2と microSD カードを同時に使用することはできません。



- カードトレイを正しい向きで端末に挿入します。

## 3 本機をセットアップする



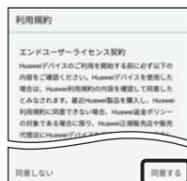
- 本機の電源をONにして「日本語(日本)」を選択し「次へ」をタップします。

### ヒント

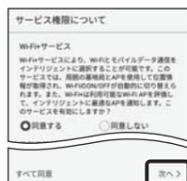
途中で APN(アクセスポイント)の設定画面が表示される場合があります。APN一覧上で「BIGLOBE LTE・3G」の左横が **●** になっていることを確認し、画面下部の **<** をタップしてください。

### ⚠ 「SIMカードを挿入してください。」と表示された場合は

nanoSIMカードが挿入されていないか、正しく認識されていない可能性があります。nanoSIMカードが正しく挿入されているか確認のうえ、再度お試しください。



- 「利用規約」を確認して「同意する」をタップし、続けて「同意する」をタップします。



- 「サービス権限について」の内容を確認し、必要に応じて選択して「次へ」をタップします。

## 文字入力のしかた

「文字種切替」  
ここをタップすると入力する文字種を切り替えることができます。タップするとひらがな、英字、数字に切り替わります。



## 「スペース/変換」

文字入力中にここをタップすると、入力した文字列を漢字に変換できます。  
文字が確定状態の場合は「スペース」が入力されます。

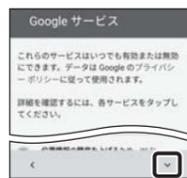
ここをタップすると入力された文字、文章が確定され、キーボードが画面下側にさがります。入力する箇所によって、表示が変わる場合があります。



- 「ネットワークへの接続」の設定を行います。ここでは「スキップ」をタップし、Wi-Fiの設定はスキップします。後から設定することができます。



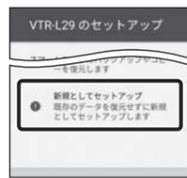
- Googleアカウントの設定を行います。ここでは「スキップ」をタップします。「アカウントの設定をスキップしますか?」と表示されたら再度「スキップ」をタップします。



- 「Google サービス」の内容を確認し、必要に応じてオン(右)にして「次へ」をタップします。



- 端末の「セットアップ」を行います。既に使用しているスマートフォンがある場合は、必要に応じてデータを移行してください。ここではデータの移行は行わず、「新規としてセットアップ」を選択します。「スキップ」をタップし、「OK」をタップします。



- 「指紋タッチ操作」の設定を行います。端末保護機能を有効にするために「登録」をタップし、適切な保護設定を行ってください。



- 「はじめる」をタップし、ホーム画面が表示されるとセットアップは完了です。



## 4 APN(アクセスポイント)の設定をする

FOMA・LTEサービスエリアの、電波状態が安定している場所でインターネットの接続設定を行ってください。エリアについては、以下のNTTドコモのサービスエリアをご確認ください。  
(<https://www.nttdocomo.co.jp/support/area/>)

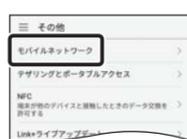
- ホーム画面を右から左にスワイプしてメニューを1ページ送り、「設定」をタップします。



- 「その他」をタップします。



- 「モバイルネットワーク」をタップします。



- 「SIM1」の「アクセスポイント名」をタップします。



### ⚠ 「アクセスポイント名」がタップできない場合は

nanoSIMカードが挿入されていないか、正しく認識されていない可能性があります。nanoSIMカードが正しく挿入されているか確認のうえ、再度お試しください。  
また、通信状態が安定しない場合は、通信状態の良い場所でしばらくお待ちいただき、再度お試しください。

- APN(アクセスポイント)一覧上で、「BIGLOBE LTE・3G」の左横が **●** になっていることを確認します。なっていない場合は、**○** の部分をタップします。



## 5 Googleアカウントを設定する

GoogleアカウントはPlay ストアからアプリをインストールするときや、Googleのさまざまなサービスを利用するとき必要です。



5-1. ホーム画面の「Play ストア」をタップします。



5-2. Googleアカウントを追加します。

- Googleアカウントをすでにお持ちの場合は、メールアドレスを入力して「次へ」をタップし、画面のとおり進んでください。
- Googleアカウントをお持ちでない場合は、「または新しいアカウントを作成」をタップして5-3へ進んでください。



5-3. 姓の欄に「姓」を、名の欄に「名」を入力し、「次へ」をタップします。電話番号の確認画面が表示された場合は、「次へ」「確認」をタップします。次の画面で生年月日と性別を入力し、「次へ」をタップします。



5-4. 希望するユーザー名を入力し、「次へ」をタップします。ここで入力したユーザー名は、Googleのメールアカウント(@の左側の文字列)になります。

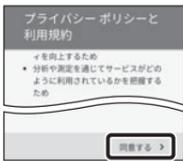
### ヒント

「このユーザー名は使用できません」のメッセージが表示されたら、希望のユーザー名は使えませんが、別のユーザー名を入力して、「次へ」をタップします。表示された「ユーザー名の候補」から選択すると、確実にユーザー名を取得できます。



5-5. 上の欄にパスワードを入力し、下の欄に同じパスワードをもう一度入力し、「次へ」をタップします。パスワードは8文字以上です。アルファベットの大小文字と数字を間違えないようご注意ください。次の画面でパスワードを忘れた場合のために「再設定用の電話番号」を設定することができます。利用する場合には「次へ」をタップして設定を完了してください。不要な場合は「スキップ」をタップします。

5-6. 「プライバシーポリシーと利用規約」をすべて確認し、「同意する」をタップします。次の画面で、取得したGoogleアカウントを確認し、「次へ」をタップします。



5-7. 「Google サービス」の内容を確認し、必要に応じてオン(右)にして「次へ」をタップします。



5-8. 「よろこ」と表示された場合は「利用する」をタップします。Play ストアのトップページが表示されるとGoogleアカウントの設定は完了です。



## 6 メールアプリを設定をする

メールアプリにBIGLOBEメールアドレス、パスワードなどを設定することで、自宅、会社、外出先で手軽に利用できます。



6-1. ホーム画面の「Gmail」をタップします。



6-2. アプリの一覧から「Gmail」をタップします。Gmailの新機能のメッセージが表示された場合は「OK」をタップします。「Gmailへようこそ」と表示された場合は「スキップ」をタップします。



6-3. 5でGoogleアカウントの設定がされていると、左記の画面が表示されますので、「他のメールアドレスを追加」をタップします。



6-4. 「その他」をタップします。



6-5. 「BIGLOBE メールアドレス」を入力し、「次へ」をタップします。

### △ BIGLOBE 会員証について

BIGLOBE 会員証には「BIGLOBE メールアドレス」や「BIGLOBE パスワード(初期)」「ユーザーID」など、BIGLOBE メールを利用するために必要な情報が記載されています。お手元にBIGLOBE 会員証を用意してください。



6-6. アカウントの種類で「個人用 (IMAP)」をタップします。

### ? IMAPとは?

リアルタイムにメールを受信したり、スマホから送信したBIGLOBEメールをパソコンでも同じように見ることができます。また、初期設定完了後は、その都度ログイン操作をすることなく利用できます。



6-7. 「BIGLOBE パスワード」を入力し、「次へ」をタップします。



6-8. 「受信サーバーの設定」を表のとおり入力・確認し、「次へ」をタップします。

項目名	設定内容
ユーザー名	BIGLOBEメールアドレス
パスワード	BIGLOBEパスワード
サーバー	mail.biglobe.ne.jp
ポート	993
セキュリティの種類	SSL/TLS

### △ エラーが出て、次の手順に進めない場合は

ユーザー名(メールアドレス)、パスワード、サーバー名などの入力に誤りがあると、エラーとなり次の手順に進めません。正しい情報が入力されているか確認し、再入力してください。



6-9. 「送信サーバーの設定」を表のとおり入力・確認し、「次へ」をタップします。

項目名	設定内容
ログインが必要	オン(右)
ユーザー名	BIGLOBEメールアドレス
パスワード	BIGLOBEパスワード
SMTPサーバー	mail.biglobe.ne.jp
ポート	465
セキュリティの種類	SSL/TLS



6-10. 必要に応じて「アカウントのオプション」を設定し、「次へ」をタップします。



6-11. 必要に応じてアカウント表示設定を行い、「次へ」をタップして設定完了です。

### ヒント

BIGLOBEメールはブラウザでもご利用になれます。BIGLOBEトップページ(<http://0962.jp/b/>)の「メール」をタップし、BIGLOBEメールアドレスとBIGLOBEパスワードでログインするだけでご利用になれます。



## 7 「BIGLOBE SIMアプリ」をインストールする

「BIGLOBE SIMアプリ」は、BIGLOBEが提供する無料アプリです。お客さま情報の登録・確認のほか、通信料の確認、利用明細の確認、困ったときの会員サポートなどがご利用になれます。また、「BIGLOBE SIM」の各種お手続きもこのアプリのメニューから簡単に行えます。「BIGLOBE SIMサポートガイド」をご確認のうえ、インストールしてください。

### HUAWEI P10 オンラインサポート

<http://support.biglobe.ne.jp/bsma032/>

設定方法 (APN、メールアプリなど)、よくある質問、各種手続きなどがご覧いただけます。右記のQRコードからもアクセスができます。



QRコードを読み取るには、専用のアプリが必要です。

### 本紙 (HUAWEI P10 設定ガイド) に関するお問い合わせ

#### BIGLOBE カスタマーサポート テクニカルサポートデスク

電話番号: **0120-68-0962** (通話料無料、携帯電話・PHS可)

受付時間: 10:00 ~ 19:00 365日受付

※IP電話など上記番号が利用できない場合は **03-6328-0962** (通話料お客さま負担)

### HUAWEI P10 本体の操作、設定、故障についてお問い合わせ

#### HUAWEI コールセンター

電話番号: **0120-798-288** (通話料無料、携帯電話・PHS可)

受付時間: 9:00 ~ 20:00 365日受付

### ご注意

- 本書は2017年9月時点の情報を基にして作成しています。内容に関しては将来予告なく変更することがあります。
- 本書で取り上げた設定の変更や操作、それにもよって発生する損失、逸失利益に関し、当社の故意または重大な過失に起因する場合は除いて、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載、複製、改変などを行うことはできません。
- Google、Google ロゴ、Gmail、Gmail ロゴ、Google 検索、Google 検索ロゴ、Google Chrome、Google Chrome ロゴ、Google+、Google+ ロゴ、Google ウォレット、Google ウォレットロゴ、Google Play、Google Play ロゴ、Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- BIGLOBEは、ビッグローブ株式会社の商標または登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名、商品名は一般に各社の商標または登録商標です。

発行元: ビッグローブ株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川4-12-4 品川シーサイドパークタワー

©BIGLOBE Inc. 2017